



あなたのまち

はじめに

自主防災組織とは、地域に住む住民が平常時からお互いに協力し合い「自分たちのまちは自分たちで守る」ということを目的に結成される防災組織をいいます。

地震や火災など、大規模な災害が発生すると、救援要請の増加や交通事情の悪化などによって、防災関係機関が災害現場に到着するまでにかなりの時間を要する場合があります。

阪神・淡路大震災では、隣近所の住民がお互いに声を掛け合い、協力し合いながら多くの人々を救出しました。

あなたの住む地域で、もし災害が発生した場合、直ちに、このような行動をとることは可能でしょうか？

災害発生直後、すみやかに効果的な防災活動を実施するためには、平常時から地域の協力体制等について、検討したり、定期的な訓練を実施しておく必要があります。

このパンフレットでは、自主防災組織の具体的な活動方法から、愛媛県で発生が予測される災害情報までを、コンパクトまとめています。

いざという時に備えて、さっそくあなたのまちにも自主防災組織を整備しましょう。



にも自主防災組織を

Contents



I	自主防災組織を作ろう	3
	1.自主防災組織とは／2.組織づくりは連帯感がわく範囲から／3.リーダーを選ぼう／4.役割を決めて連携プレイ	
II	自主防災組織運営マニュアル	7
	1.みんなが納得できるルール作りを／2.地域の実情に沿った防災計画を立てよう！ 3.地域の防火クラブとの連携も大切／4.他の組織とも手を取り合って／5.防災の専門家に学ぼう	
III	平常時の活動	9
	1.まずは、個人レベルの防災知識を向上させよう／2.地域の情報を共有し、まちの防災力を高めよう 3.防災マップを作ってみよう／4.防災訓練で繰り返し覚えよう／5.備えて安心、防災資機材 6.災害用伝言ダイヤルの使い方	
IV	災害時の活動	15
	1.情報は素早く正確に伝達／2.火が出たら、すぐ消火／3.救出・救護はすみやかに 4.落ち着いて、みんなで避難／5.水、食料は、みんなでわけあって	
V	家庭での防災対策	17
	1.自主防災組織とリンクした防災対策を／2.最低3日分の食料と水を確保しておこう 3.わが家の安全をチェック／4.家具の転倒防止対策／5.月に一度は家庭防災会議を開こう 6.危険が迫ったときは、みんなで避難	
VI	風水害の基本対策	19
	1.台風・大雨情報を入手しよう／2.早めの安全対策をとろう／3.家の周りのサインを見逃さないで 4.危険な土地はここ！	
VII	地震発生メカニズム	21
	1.日本は地震の多発国／2.プレートのひずみ解消時に起こる 3.震度は揺れの強さ、マグニチュードはエネルギーの大きさ	
VIII	愛媛県内で想定される地震	23
	1.想定される地震	
IX	もしも南海地震が起こったら	25
	1.最も甚大な被害が予想される南海地震／2.南海地震が起こった時の予想震度／3.南海地震が起こった時の建物被害 4.南海地震で想定される津波／5.あなたの町の想定被害は？	